

# 令和7年度江戸川区立東小松川小学校 学校経営計画

江戸川区立東小松川小学校長 藤島寿晴

## 『東京都教育目標』

- ・互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- ・社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
- ・自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間

新校舎での学習規律  
新校庭の使用ルール  
学校生活習慣の安定化

## 【江戸川区教育委員会 教育目標】

- 自他を尊重し、人間性豊かで道徳心のある人
- 自ら学び実践し、共に教え合い、育ち合う、創造力と協調性豊かな人
- 将来の夢をもち、個性豊かに、持てる力を発揮して、進んで社会に貢献できる人

## 1 確かな学力と学びの楽しさを育む

- 1. 「わかる」「できる」「楽しい」授業の充実
- 2. 思考力・判断力・表現力を育む言語活動の推進
- 3. 読書活動・ICT活用・家庭学習の習慣化
- 4. 教科担任制や習熟度別指導、特別支援教育の強化
- 5. 一人一研究授業や研修の充実による教師力向上

## 2 豊かな心と人間力の育成

- 1. 道徳・人権教育の推進
- 2. 思いやりと協働の精神を育む学級・学年経営
- 3. いじめ防止、Q-U や教育相談による児童理解の深化
- 4. 基本的生活習慣(あいさつ・返事・時間を守る等)の徹底

## 3 心身の健康・安全教育の推進

- 1. 体育科・体力向上プログラムの工夫  
(ラグビー型学習等)
- 2. 「早寝・早起き・朝ごはん」運動と食育
- 3. 防災・防犯・交通安全指導の徹底
- 4. 校内・通学路の安全点検、事故防止体制の強化
- 5. SC・医療機関・相談機関との連携支援体制の確立

## 4 SDGs 教育の推進

- 1. 区グリーンプラン推進校として、特色の蓮田栽培等を中心とした体験・探究活動と環境教育。
- 2. 外国語学習を活用した諸外国校や在日大使館との交流や国際理解教育活動
- 3. 家庭科学習と給食調理が連携した SDGs 思考と自己実現活動

## 『学校教育目標』

- ひがこまっ子は みんな仲よし 夢がある  
○思いやりのある子 ○考える子  
○やりぬく子 ○じょうぶな子

## 教育信念『教育の質を毎年高めていく学校』

### 【目指す学校像】

- 1. 教職員一人一人が「教育者」である自覚をもち、常に研鑽を続ける
- 2. 子ども一人一人の可能性を最大限に引き出し、未来を切り拓く力を育む

## スローガン『Stand out, fit in ~自分らしく輝き、共に生きる~』

### 【目指す児童像】

- 1. 自分も他人も大切にし、目標をもって主体的に関わる児童
- 2. 自分のよさや個性を発揮しながら、仲間と協働し課題解決に挑む児童
- 3. 健康的な生活を実践し、心身ともにたくましく育つ児童

## 研究主題

### 探求的な学習を通して、主体的・協働的に学び続ける児童の育成

～生活科・総合的な学習の時間を通して～

## 【評価・改善サイクルの徹底】

- ・GPDCA サイクルによる自己評価・学校評価の実施(年2回)
- ・児童・保護者・地域の声を反映した教育活動の改善
- ・未来志向の教育実践と成果の積み重ね

## 5 地域と共にある学校づくりの推進

- ・PTA・地域ボランティア・学校応援団等との連携強化
- ・地域教材・地元企業・施設活用による授業の充実
- ・SDGs・環境教育・国際理解教育の推進
- ・特色ある蓮田活動と地域連携の継承
- ・学校 HP や通信による積極的な情報発信(見える化)

## 6 人間力を高めるための生活習慣の確立

- 1. 『ひがこまスタイル』に基づく望ましい生活習慣の獲得に向け、家庭と連携した学校と家庭の生活習慣の改善
- 2. 握手と返事がいつでも気持ちよくできる児童の育成
- 3. 新たな「学校生活のきまり」を自ら守る児童の育成
- 4. 相手の話をよく聞き、自らの考えに生かす児童の育成(『はい、立つ、～です』の指導の徹底)

## 7 自分の命は自分で守る防災教育の推進

- 1. 区内での災害や東日本大震災に関する防災教育の推進
- 2. 自分の命を自分で守るために避難訓練・安全指導充実
- 3. 『交通事故ゼロ』の継続、交通安全・自転車教室の充実
- 4. 児童の現場での対応力を高めるセーフティ教室の推進
- 5. 対応マニュアルの活用及びシミュレーション研修による食物アレルギーの対応と事故防止の徹底
- 6. 全教職員による校内の危険箇所、通学路の危険箇所の定期的な点検の充実と確実かつ迅速な整備の推進

## 8 地域の教育力を生かした授業の推進

- 1. PTA・地域ボランティア・学校応援団等との連携強化
- 2. 地域教材・地元企業・施設活用による授業の充実
- 3. SDGs・環境教育・国際理解教育の推進
- 4. 特色ある蓮田活動と地域連携の継承
- 5. 学校 HP や通信による積極的な情報発信(見える化)